

交流体育祭開催迫る！

6月9日(木)、令和4年度第48回交流体育祭が実施される。

平成23年4月、姫路特別支援学校分教室が本校の校舎を活用して設置されて以来、特別支援学校の分教室のある高等学校の先駆けとして、様々な交流・共同学習が行われている。その起源は、平成元年、当時の姫路養護学校（現姫路特別支援学校）のクリスマス会に、本校のフォークソング部と空手道部が参加させていただいたことから始まったと聞いている。

コロナの影響で去年は、交流体育祭が姫路特別支援学校の不参加で実施されたので、久しぶりのフル開催ということになる。3年生は、前回の様子を知っているが、1・2年生は初めての経験になる。生徒会を中心に新たな取り組みに挑戦してくれていることもあり、大変楽しみにしている。

姫路特別支援学校との交流学习始まる

5月25日(水)、待ちに待った姫路特別支援学校を訪れての交流学习が始まった。最初は、ぎこちなかった様子が、次第にほぐれていき、午前中という短時間ではあったが、最後は心通わせて別れを惜しむほどになっていた。姫路特別支援学校の川口校長先生とお話すると、「特別な支援を必要とする生徒は年々増えており、様々な障害に対応するための専門性を持った教員の確保が課題だ」とおっしゃっていた。特別支援学校の教員を目指してみるといふ進路選択はどうだろうか。詳しくは進路指導室へ。

PTCA 活動に 120 人の生徒・6 人の分教室の生徒が参加

5月28日(土)恒例のPTCA清掃活動が行われた。去年は、コロナの影響で最小限の人数で行われたが、今回は、生徒が120人、分教室の生徒6人、その他PTAの役員の皆さん、北宿自治会の皆さん、そして本校・分教室の職員が参加した。晴天の暑い中だったが、「楽しかった」という生徒の言葉が印象に残った。楽しくて、人の役に立つことなら申し分ない。参加してくれた皆さん、ありがとう。

県総体での活躍を応援しよう！

5月に始まった西播高校総体は、舞台を県総体に移す。3年生が次々に引退していく中で、西播予選を勝ち抜き、県総体に出場するのは、陸上競技部では110mHの2年本間涼司さん(5/27準決勝進出)、剣道部女子団体戦および個人戦の3年北條愛己さん、塚本安美さん、2年上田向菜夏さんだ。試合の勝ち負けより、「過去の自分を乗り越える」という強い気持ちで挑戦してほしい。暴れてこい！！

快挙！新田静華先生が兵庫県で優勝、全国大会へ出場！！

保健体育でお世話になっている新田静華先生が5月21日(土)に行われた第64回全国教職員剣道大会兵庫県予選大会で優勝し、全国大会に出場することが決まった。同大会の兵庫県のレベルは高く、前回大会では女子個人2位を輩出している。お仕事の合間を縫って、稽古に励んでこられた成果が実った。

開催日は8月11日(木)、会場は長野市にあるホワイトリング長野市真島総合スポーツアリーナだ。日頃から授業、剣道部の指導でご尽力いただいている新田先生のご活躍を応援しよう。

We keep on trying. 挨拶日本一の高校・遅刻ゼロの高校を目指して 文責：姫路別所高等学校長 篠原 歩